

ひきこもり関連支援機関・団体等 各位

青少年交流スペースアンダンテ  
一般財団法人 静岡県青少年会館

## 令和6年度 社会的ひきこもり支援者研修会の開催について

特定の病気や障害を主因としない、いわゆる社会的ひきこもりに特化した青少年の回復を支援するための研修会を開催します。参加されやすいようオンラインでの研修もできますので、関係者への周知方ご参加をお願いします。

日 時 令和7年3月14日(金) 13:30~15:00  
場 所 静岡県青少年会館会議室 (静岡市葵区田町1-70-1)  
対 象 ひきこもり支援機関相談員等 50名  
講 師 NPO法人サンフォレスト 三森重則先生  
内 容 ① 講演 「社会で自分を表現できる事」

ひきこもり当事者と家族への支援

- ・ひきこもりの基礎知識
- ・ひきこもり支援の難しさ(当事者の心理)
- ・支援のポイント(回復への総合支援図)
- ・サンフォレストでの取り組み
- ・事例紹介

② 質疑応答(事前質問事項提出)

③ 申し込み締め切り 3月10日

その他 オンライン研修及び会場参加にて受付(別紙参加申込書による)  
会場には、無料駐車場があります。

\*\*\*\*\*

青少年交流スペース「アンダンテ」

静岡市駿河区馬淵17-1

静岡県男女参画センター5階

電話 054-255-0600

Mail [space-andante@youthnet.or.jp](mailto:space-andante@youthnet.or.jp)

担当 松下

\*\*\*\*\*

## 社会的ひきこもり研修会の開催にあたり

社会的ひきこもり青少年の回復を支援する方々のための研修会を開催しますのでご参加いただきますようご案内いたします。

最近アンダンテでは、精神や発達等の課題を思わせる方々の相談や付随した形での不登校に関するご相談もあり、これらの専門性は持ち合わせてはおりませんが、長期にひきこもっているとこうした症状を抱えてしまうことも長年の経験から感じられています。

半面、その状況に至る前にできることはあるはずで、本人は元より家族や周りの支援も重要なことだと考えます。それは、こうなさいとか親が変わらなければといったアドバイスではなく、回復への気づきであり日々できることをできる形で継続的に進めてゆくことだと思います。そこで適切な支援者からの関わりが加われば、本人にとって、親御さんにとっても心強い思いに勇気づけられることでしょう。我々支援者の姿勢や社会的資源を有効に活用していくことが求められており、未来ある青少年が自らの選択によって歩んでいけるよう努めたいものです。

日頃の多岐にわたる相談活動に合わせご多忙のこととは存じますが、これを機に地域とアンダンテとの連携を堅実なものとして出来たらとも考えますので、皆様に参加いただきますようお願いいたします。

## 社会的ひきこもり支援者研修参加申込書

日 時 令和7年3月14日(金) 13:30~15:00

相談機関等の名称		
所在地(市町・区)		
参加者氏名 ①		(役職担当) 経験年数
参加者氏名 ②		(役職担当) 経験年数
参加方法 (いずれかに○)	会場参加  オンライン参加	メールアドレス(代表者)
質問されたい内容		
<p>* 参加申し込みは、メールまたはFAX でお願ひします。 メールアドレス <a href="mailto:space-andante@youthnet.or.jp">space-andante@youthnet.or.jp</a> FAX 054-255-2507</p> <p>* オンラインは、ZOOM を使用し申し込まれた方には ID をメールにてお届けします。</p> <p>* 申込書 <a href="#">ワード版</a></p>		